

令和6年度 第14期ふくまる教志塾がスタート！



ふくまる教志塾がスタートしました。
第14期塾生は28名でのスタートです。
塾生は、毎月のセミナーを受講するとともに、池田市内の幼稚園、小・中学校及び義務教育学校において現場実習を経験します。

第1回「ふくまる夢たまごセミナー（開塾式）」

日 時	5月24日（金）18：00～20：00
場 所	府・市合同庁舎7階大会議室
内 容	1. 開塾の挨拶……池田市教育委員会 小林 教育部長 2. 自己紹介・事務局紹介 3. 池田市の紹介・現場実習ガイダンス 4. 閉会

令和6年度「第1回ふくまる夢たまごセミナー（開塾式）」には、23名の塾生が参加しました。

「ふくまる塾長」も、開塾式に出席し、緊張している塾生のみなさんに「頑張ってください」とエールを送りました。



小林教育部長からは、

「ふくまる教志塾へようこそ。第14期生として28名の皆さんを迎えることができ嬉しく思っています。池田市では、この教志塾で学んだ多くの先輩が、教員として活躍しています。皆さんも是非、将来、池田市の先生として活躍してくれることを期待しています。」と、励ましの言葉がありました。



次に、事務局職員の自己紹介と、塾生一人ひとりの自己紹介が行われました。

司会の梶原指導主事からは、これから共に学ぶ塾生の交流が深まるようにと、2つのアクティビティが紹介されました。

塾生は、「カードゲーム」と「池田ふるさとカルタ」に積極的に参加していました。



「池田市の歴史」については、名産である池田炭や呉春、「事始めのまちいけだ」として、小林一三、安藤百福の紹介など、池田の魅力が伝えられました。



「池田市の教育」については、小・中学校の全てが各学園に分かれて、小中一貫教育として教育活動を行っていること、令和6年度より第2次池田市教育振興基本計画がスタートし「すべての子どもに学ぶ喜びを」めざしていることの説明がありました。

「現場実習で大切なこと」については、①コミュニケーションを大切にすること、②意思疎通（報告・連絡・相談）を大事にすること、③どんな仕事も率先して行い笑顔で多様な経験を積むこと、について学びました。

< 塾生の感想より >

- 「教師になりたい」という同じ志を持った人たちがこんなにもいるんだと改めて感じました。初めは緊張していましたが、学級開きにも使える楽しい交流ゲームを通して仲を深めることができました。
- 池田市の教育について学ぶことができました。現場実習では、様々な教育の特色のある池田市で、たくさんの児童と関わり、1つでも多くのことを学んでこれからの学習、将来に生かしていきたいと感じました。